



# 干支だるま(辰)



## 材料・用具

- ハーティクレイ 各1袋  
＜ホワイト40g、レッド、イエロー、グリーン＞
- 目のパーツ＜8mm×2個＞
- ねんどベラ
- のし棒
- 軽量スプーン＜大さじ＞
- ボンド
- 絵具（お好みで）

製品情報は2023年10月時点のものです。



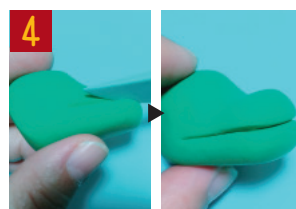
1 緑色の粘土を3cm程度に丸めて、写真のような4cm程度の俵の形に整えます。



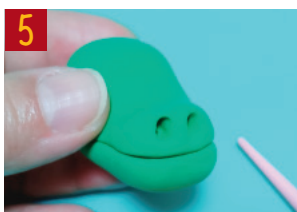
2 真ん中から左右どちらかを指で写真のようにへこませます。



3 後頭部になる方を押し付けて、少し平らにします。



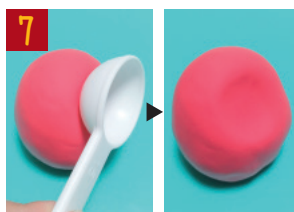
4 ねんどベラで口になる部分に線を引きます。



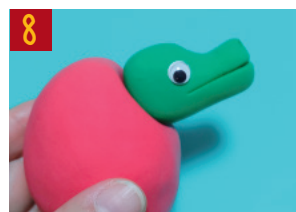
5 ねんどベラで鼻の穴を開けます。



6 ボンドで左右に目を付けます。



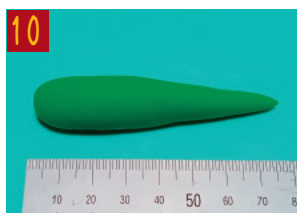
7 赤色の粘土を開けて、全ての粘土を卵の形に丸めて、軽量スプーンで写真の位置にくぼみを付けます。



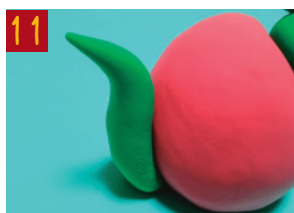
8 くぼんだ部分に⑥の辰の頭をボンドで付けます。



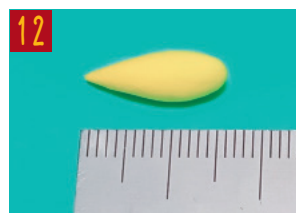
9 緑色の粘土で8mm玉を2つ作り、雫の形にしてつぶして耳を作ります。頭の部分にボンドで貼り付けます。



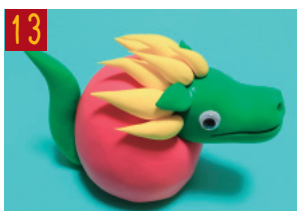
10 緑色の粘土で2cm玉を作り、写真のような細長い雫の形を作ります。



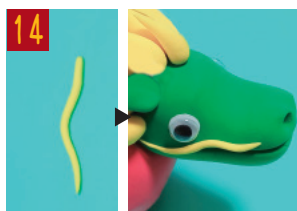
11 ⑩をだるまの後ろ側にボンドで付けます。



12 黄色の粘土を写真のように、長さ1~1.5cm程度の雫の形を作ります。



13 たてがみに見立ててボンドで付けます。



14 黄色の粘土を細くのばして、ヒゲにしてボンドで付けます。



15 白色の粘土を細く1.5cm程度にのばし、ツノに見立ててボンドで付けます。



16 残った黄色と白色粘土で台座を作って、乾燥させて完成です。